



今年最小のミニマムムーン を見よう



天空が広がるうぶやまの高原には、一足早い寒い北風が吹いています。産山から見える久住山、祖母山、阿蘇山は早くも雪が覆っています。夜半の外気温は0℃ですが、冬の夜空は透明度が高く、スターウオッチングには最適です。

今回の天文情報は、12月19日（日）の今年最小のミニマムムーンの満月です。17時過ぎに東の空から昇ってくる満月は、今年最小のミニマムムーンです。最小の理由は、地球との距離が最も遠いからです。5月26日のスーパームーンと比較すると、スーパームーンは35万7千km、ミニマムムーンは40万6千kmで、大きさはスーパームーンに比べてミニマムムーンは12%小さく、明るさは22%も暗くなります。比較する対象がないのでわかりにくいのですが、満月を見慣れた人なら幾分か小さく、少し暗いのが分かると思います。

2021年 満月の距離と大きさの違い

最も近い満月



5月26日 20時14分
地心距離 約35万7,000km

最も遠い満月



12月19日 13時36分
地心距離 約40万6,000km